

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	しおさい公園管理運営事業			
予算科目	8 款 5 項 2 目			
総合計画での位置付け	住環境の整備と生活安全の確保～はつらつ住みよいまちづくり～ 生活環境の整備			
所管課情報	担当課:	都市整備課	電話番号(内線):	568
記入者情報	所属長:	日山 一正	担当責任者:	小寺 卓也
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 20 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市民「しおさい公園内の有料施設(体育館・野球場・テニスコート・競技場)利用者」			
根拠法令等	都市公園法、伊予市公園条例			
事業の目的	だれもが身近にスポーツに親しめる環境づくりを目指して、施設の整備及び維持管理を行なう。			
事業の内容	体育施設の維持管理及び施設の修繕、市民競技場・市民球場の芝生管理等を行なうことにより、適正に施設管理を行なう。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	公園施設の適正な維持管理、更新を行うため、平成25年において公園長寿命化計画を策定するよう準備を進める。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	58,142	70,600	39,000	70,600
	人件費	3,599	3,660	2,033	3,660
	合計	0	74,260	41,033	74,260
人件費 内訳	人工数	0.45	0.45	0.25	0.45
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	3,599	3,660	2,033	3,660
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	224	224	0	224
	一般財源	61,517	74,036	41,033	74,036

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
光熱水費	千円	0	0	0	0
修繕費・工事請負費	千円	2142	7169	0	3617
委託料	千円	56000	66595	28000	66150
有料施設利用者数	人	107278	107278	60000	107594

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	0	0	0	0	0	0

成果指標				
成果指標	今年度の利用人数÷過去2年間平均利用人数＝成果指標			
指標設定の考え方	スポーツ活動の環境づくりとして、有料施設の利用者数を事業の評価と考え、指標とした。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標22年度
目 標	1.01	1.01	0	0
実 績	0.94	1	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	H25年度に長寿命化計画を実施しており、老朽化している施設の改修・更新を実施し、国体会場として良好な施設にしていく必要がある。また管理運営では指定管理者変更に伴い、定期的な打ち合わせを実施し、維持管理、経費削減、サービス等より一層の成果に努めていく必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	H25年度に長寿命化計画の策定を行った。今後はこの計画に則り順次老朽化している施設の改修・更新を実施し、国体会場として良好な施設にしていく必要がある。また、管理運営面では指定管理者の変更に伴い、定期的な打ち合わせを実施し、維持管理、経費削減、サービス等のより一層の向上に努めていきたい。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

さらに重点化する。

意見、課題

国体に向けての準備を進めること。